

指定管理者の管理運営に対する評価シート（年度評価）

1 公の施設

評価対象年度：平成28年度（指定期間 5年のうち 4年目）

施設名	大田市信濃木崎夏期大学	設置年月	大正6年3月2日
所在地	大田市平7243番地	所管課	教育委員会事務局 生涯学習課

2 指定管理者

団体名	公益財団法人 信濃通俗大学会	選定方法	公募 ・ 非公募
住所	大田市大町1058番地2 北安曇教育会館内	指定期間	平成25年4月1日～平成30年3月31日

3 当該施設の管理運営に関わる収支（単位：千円）

項目		予算額	決算額
市	収入	納付金	0
		計（A）	0
	支出	指定管理料	0
		修繕費	770
		計（B）	770
	差引（A－B）		△ 770

項目		予算額	決算額
指定 管理者	収入	指定管理料	0
		利用料	220
		聴講料	100
		市町村補助金	650
		教育会補助金	1,200
		寄付金	850
		雑収入	305
		繰越金	440
		計（A）	3,765
	支出	人件費	0
		夏期大学開講事業費	2,605
		夏期大学維持管理費	1,025
		計（B）	3,630
		差引（A－B）	

4 職員の配置状況（人数、役職、職務内容、正職員・非常勤職員等）

施設管理責任者として、事務局長1名を配置し、北安曇教育会と連携して管理している。

5 施設の利用状況

利用区分等	目標値	実績	%
民間団体夏期合宿	10日間10人	11日間16人	160%
原始感覚美術祭	2日間50人	2日間50人	100%

6 自主事業の状況

事業名・イベント名	開催日時	参加者	内容
第100回信濃木崎夏期大学 記念式典・物故功労者慰霊祭	8月1日～9日 8月1日	1931人 285人	9日間の講義を開講 (8月1日分 再掲)

7 事故発生時の対応

日付	内容・対応等
なし	なし

8 施設・設備の修繕状況

日付	内容・対応等
4月19日	外トイレ撤去
5月20日	破損便器交換
6月21日	軒天修繕、外階段修繕
11月2日	倒木伐採（中部電力）

9 利用者満足度調査（利用者アンケート）

アンケート実施の有無（有・無）

【アンケート方法】

夏期大学期間中、毎日聴講者にアンケート用紙を配布して、講義内容や運営について意見を伺った。

【アンケート期間】

聴講者 8月1日～9日

学校関係者 8月末

アンケート集計結果内容

（1）聴講者アンケート

以前から興味があり受講してみたかったが、仕事柄都合がつかず、今回初めて参加した。歴史と趣を感じさせる講堂が素晴らしい。内容はやや難しかったが興味深く拝聴した。また参加したい。/素晴らしい環境の講堂で地球環境に思いをはせることができた。100周年おめでとうございます。/中学生や高校生などの参加があれば、今後の日本のためにも良い。

（2）学校関係者

初日の村山先生の講義は今話題の方であり、わかりやすく、華やかだった。講義時間が短くて残念だった。/若い講師の先生が増えて、フレッシュな感じだった。どの講義も興味深く聞くことができた。/運営については教員の負担を軽減できるよう検討して欲しい。

利用者からの主な苦情・意見とその対応

- ・ 講義内容を簡単にまとめた資料がない先生がおられ、理解するのに苦労した。また、統計資料のグラフが小さすぎて老眼鏡をかけても読めず困ることもあった。配慮をお願いしたい。
→事前の講師との打合せで、できるだけお願いするようにしたい。
- ・ 洗面所の流しの排水がうまくいかない。改善をお願いしたい。
→余裕があれば修繕したい。

アンケートによる改善点

- ・ 受付前の階段に手すりがないため転びそうだという指摘があったので、来年度改善する。

10 管理運営に対する評価、制度導入の効果について（総括）

【指定管理者（総括）】

- ・ 100周年の節目にあたり、周囲の環境整備や講堂の修繕をしていただき、大変ありがたかった。
- ・ 8月1日に多くの来賓のご臨席をいただき、記念式典や物故功労者慰霊祭を行うことができた。これを一つの節目として、来年度からも更に充実した夏期大学を行っていきたい。
- ・ 9日間の夏期大学開講中は1900名を越える聴講者があり、盛況だった。更に幅広い聴講者に参加していただけるよう、広報の改善に努めたい。
- ・ 来年度は「北アルプス国際芸術祭」の会場として利用していただけることになり、ありがたく思っている。

【施設所管課（総括）】

指定管理の中核事業である夏期大学の運営をはじめ、貸館業務等も特段の問題なく対応していただいている。当該年度は、開校100周年を迎え、記念事業を実施するなど、自主事業の運営にも力を入れていただき、併せて周辺環境の整備にも努めていただいた。

指定管理者の主体的な管理運営がなされていると考えており、制度の導入の成果であると判断している。

1.1 評価内容

評価の視点・項目		
適当である「○」、改善が必要である「△」、未実施「×」		
1 施設の運営について	評価	
経営方針	指定管理者	所管課
施設運営のための経営方針は適切であったか	○	○
市の方針、施設の設置目的、業務等を的確に理解し運営されているか	○	○
【指定管理者の評価】		
<ul style="list-style-type: none"> ・人間教養を追究した学術の普及を図り、生涯学習の推進に寄与するという目的に添って運営ができた。 		
【所管課の評価】		
<ul style="list-style-type: none"> ・歴史ある信濃木崎夏期大学の開講により、地域の生涯学習活動の推進に寄与していただいている。貸館利用についても、適切に対応していただいている。 		
利用者のサービス向上、利用促進に向けた取り組み	指定管理者	所管課
サービス向上のための取り組みは適切であったか	○	○
利用者アンケート等の結果、施設利用者の満足度が得られているか	○	○
利用者の要望・意見の把握・対応は適切であったか	○	○
利用者のトラブルの未然防止と対処方法は適切であったか	○	○
施設の設備等の活用は適切であったか	○	○
広報など利用に関する周知計画は適切であったか	○	○
利用促進への取り組みは適切であったか	○	○
施設利用(貸出)に関する具体的な計画は適切であったか	○	○
【指定管理者の評価】		
<ul style="list-style-type: none"> ・聴講者からのアンケートでは、講師の選定、講義内容ともに好評であった。8月8日の小田切先生の「農山村再生」の講義は、行政・議会関係の方々の参加も多く、「具体的な事例を挙げながら現実を指摘し、その課題解決に向けて大変参考になる話を聞くことができた。」といった感想をいただき、有意義であった。 ・運営については感謝の言葉をたくさんいただいている。施設上の制限はあるが、気持ちよく参加していただけるよう今後も努めたい。 ・お昼のお弁当についての不満がいくつか出されていたが、当日の9時過ぎに注文して11時半までに届けていただくことや、数が日によって全く違うといった事情から要望への対応は難しいのが実情である。 		
【所管課の評価】		
<ul style="list-style-type: none"> ・夏期大学の開催については、100周年を迎え、記念式典を実施するなど、節目の事業にも適切に取り組みがなされている。 ・貸館利用については、引き続き、管理上支障のない範囲で、利用がなされるよう対応をお願いしたい。 		

評価の視点・項目

適当である「○」、改善が必要である「△」、未実施「×」

2 危機管理体制、平等利用等について	評価	
安全対策・緊急対策	指定管理者	所管課
利用者の安全確保に関する研修を実施し、職員が内容を熟知しているか	○	○
防災訓練等が実施されているか	○	○
施錠、警備体制等は適切であるか	○	○
その他緊急時の対応が適切であったか	○	○
<p>【指定管理者の評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年3回の避難訓練を計画通り実施した。 ・定期的な施設の巡視や点検、整備作業などを行い、安全の確保に努めている。 		
<p>【所管課の評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設管理については、修繕の実施等適切に行われている。 		
利用者の平等な利用の確保	指定管理者	所管課
利用者の平等な利用の確保がされたか	○	○
不適切な利用の制限が行われていないか	○	○
<p>【指定管理者の評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設の特徴があるため、貸出期間が限られているが、希望者には希望通りに利用していただくことができた。 		
<p>【所管課の評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夏期大学以外の一般の貸館利用についても適切な対応がなされており、平等な利用の確保に努めている。 		

評価の視点・項目

適当である「○」、改善が必要である「△」、未実施「×」

3 施設の管理経費及び事務処理等について	評価	
施設の管理運営に係る経費の内容	指定管理者	所管課
施設・設備の維持管理の取組みは適切であったか	○	○
経費節減のための取組みは適切であったか	○	○
収支計画と事業計画の整合はとれていたか	○	○
<p>【指定管理者の評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 計画的に清掃や環境整備を行い、施設の保全に努めている。 ・ 収入は補助金が大半のため、経費の削減に努めた。 		
<p>【所管課の評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 開校100周年記念事業などに合わせ、周辺の環境整備など実施し施設等の適切な維持に努めていただいていた。 ・ 経費については、指定管理者の会計の中で処理されているため、問題はないと考える。 		
経理及び事務処理等	指定管理者	所管課
適正に会計処理が行われているか	○	○
業務報告書や事業報告書が適切に作成されているか	○	○
引き渡した備品が適正に管理されており、その帰属が明確であるか	○	○
<p>【指定管理者の評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 法令に従って、事業報告書や収支計算書などを作成している。 		
<p>【所管課の評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事務処理は適切になされていると考えている。 		

評価の視点・項目

適当である「○」、改善が必要である「△」、未実施「×」

4 労務管理について	評価	
職員の配置について	指定管理者	所管課
人員の配置、有資格者の配置は適切であったか	○	○
職員の研修計画は適切であったか	○	○
地域雇用への配慮がなされているか	○	○
<p>【指定管理者の評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人員の配置は適切に行われている。 ・防火管理者の資格を有しているものを配置している。 		
<p>【所管課の評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事務の対応等職員の適切に配置されている。 ・地域雇用への配慮については、貸館が主の施設であり、必要最小限の事務職員で対応している。なお、夏期大学の開講や貸館利用を促進することで、地域への波及効果が得られると考えるので、引き続き対応を進めていただきたい。 		
労働条件について	指定管理者	所管課
労働法規等を遵守した適正な労働条件を確保しているか (※「労働関係法令遵守に係る確認事項」を記入のうえ、添付すること)		
法定三帳簿（労働者名簿・賃金台帳・出勤簿）が整っているか		
給料が遅滞なく定められた期日に支払われているか		
健康診断は適正に行われているか		
<p>【指定管理者の評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・信濃通俗大学の事務局を北安曇教育会職員が兼ねているため雇用者はいない。 		
<p>【所管課の評価】</p>		

評価の視点・項目

適当である「○」、改善が必要である「△」、未実施「×」

5 その他	評価	
	指定管理者	所管課
連絡調整体制の整備		
施設の運営や事故等、必要な報告・連絡が速やかに行われたか	○	○
指定管理者と施設所管課で調整が行われたか	○	○
指定管理者と施設所管課が互いに協力し、施設の有効活用が図られたか	○	○
【指定管理者の評価】		
・適切に対応できた。		
【所管課の評価】		
・必要な連絡等は速やかに報告していただき、相互の連絡調整は問題ないと判断している。		
自主事業の実施・地域への配慮		
自主事業の内容は適切であったか	○	○
地域との連携ができたか	○	○
【指定管理者の評価】		
・夏期大学の内容・運営は地域の方から好評をいただいている。 ・各市町村あるいはシニア大学・地域住民などと連携して運営に努めている。		
【所管課の評価】		
・地域の生涯学習の場として、地域と連携した事業の推進がなされている。		
法令等の遵守・個人情報の保護措置・情報公開		
関係法令等が遵守されたか	○	○
個人情報保護の取組みは適切であったか	○	○
【指定管理者の評価】		
・適切であった。		
【所管課の評価】		
・特段の問題はなく、適切に行われていると考えている。		
その他施設の特異事情		
(施設所管課で施設の特異性を考慮した内容を記載)		
(施設所管課で施設の特異性を考慮した内容を記載)		
【指定管理者の評価】		
・特記事項なし。		
【所管課の評価】		